

丸太の防虫駆除剤

# ファインケムPS乳剤

ファインケムPS乳剤は、有効成分として長年さまざまな分野の害虫に対して使用され、その高い効果と安全性が評価されている有機リン系薬剤を配合した丸太用防虫駆除剤です。丸太に発生するキクイムシ類、ゾウムシ類、カミキリムシ類などの穿孔性害虫に対して効果を発揮します。

製品の特徴としては、溶剤タイプであり、水希釈時には、乳化分散し取り扱いやすい製剤です。

## ●有効成分

有機リン系化合物

## ●物理学的性状

外 観	黄淡褐色透明液体
比 重	0.921(20℃)
p H	4.0~6.5(1%水溶液)

## ●毒 性

有効成分 LD<sub>50</sub> = 800 mg/kg (ラット経口毒性)

## ●使用方法

### ・適用樹種

スギ、ヒノキ、アカマツ、クロマツ、その他針葉樹、広葉樹(伐倒木及び丸太、板材、角材)

### ・適用害虫

キクイムシ類、ゾウムシ類、カミキリムシ類などの穿孔性害虫

### ・希釈倍数

20~40倍 (原液1に対して水19~39)

### ・使用方法

20~40倍液を背負い式自動噴霧器または動力噴霧器で樹脂表面が十分にぬれる程度(表面積1m<sup>3</sup>当たり300~600cc)散布してください。

### ・散布時期

4月中旬~9月下旬(キクイムシ類、ゾウムシ類は活動期間が長期に亘ることが多いため、その地域における加害優先種の成虫の活動時期に合わせて散布してください。)

### ・散布回数

年1~2回 (被害の多発地域はシーズン中年2~3回)

## ●その他

- ・樹脂表面が雨などで濡れている場合は、樹皮が乾いてから薬剤を散布して下さい。
- ・製材所や山土場における散布は、山積した丸太を1本ずつ取り出して丸太を廻しながら丸太表面に十分に薬液がかかるように散布して下さい。
- ・希釈した液は棒などで攪拌してその日のうちに使用して下さい。
- ・アルカリ性の薬剤との混用は本剤が分解してしまうため避けて下さい。
- ・他社薬剤との混用については、相溶性が悪い場合や薬剤効果が低下する場合がありますため、メーカーと相談の上使用して下さい。
- ・推奨使用濃度につきましては、気象条件等により期待通りの効果を発揮できない場合があります。

## ●取扱い上の注意

- ・取扱いの際には、必ず保護具を着用して下さい。
- ・作業は出来るだけ風通しのよい場所を選び、散布時は風上で作業して下さい。
- ・薬剤の保管は直射日光を避け、屋内の冷暗所に密栓して保管して下さい。
- ・可燃性の製品なので火気に近づけないようにして下さい。
- ・原液及び、希釈液を河川、湖、沼、池、海などに流さないで下さい。
- ・誤って処理液が目に入った場合は、直ちに水道水などの水で薬剤をよく洗い落とし、眼科医の手当を受けて下さい。
- ・作業中頭痛、めまい、吐き気がする場合は速やかに作業を中止し、医師の手当を受けて下さい。  
本剤(有機リン系薬剤)の解毒剤として硫酸アトロピンまたはパムが有効です。
- ・試験データは目安であり、薬剤の性能を保証するものではありません。



## 東京ファインケミカル株式会社

本社 〒105-0003 東京都港区西新橋1-4-14(物産ビル) 電話03(3506)7666(代) FAX03(3506)7671

工場 〒237-0061 神奈川県横須賀市夏島町2873-8 電話046(865)6144(代) FAX046(865)4436

---